

電業協会だより



～夜の水木しげるロード（妖怪影絵）～

第 32 号 令和5年5月

一般社団法人 鳥取県電業協会

TEL 0857-24-6062

FAX 0857-24-6231

E-mail tdkyokai@hal.ne.jp

<http://www.tdkyokai-hp.jp/>



ご挨拶

一般社団法人 鳥取県電業協会

会 長 岡 本 安 量



会員および関係者の皆様におかれましては、日頃より当電業協会の事業活動に対し、格別のご協力を賜り心より感謝を申しあげます。

今年5月、コロナウイルスの感染症法上の位置付けが2類相当から季節性インフルエンザと同じ5類相当に移行し、長かったコロナ禍にまたひとつの区切りがつきました。経済的・政治的・国際情勢的にも平和で安定した明るい未来を期待するところです。

さて、令和4年度は、急激な円安の進行による物価高騰が我々の日常生活に大きな影響を及ぼしました。建設業界においてはコロナ禍に端を発した資材価格の上昇がこの物価高騰でさらに厳しいものとなり、納期に關しても未だ数か月先が見通せないような不安定な状況が続いています。

先行きが不透明な昨今、建設業界では人手不足や人材の流出が一層深刻な問題となっています。これからの業界を担う若い人材の就職を促進し、留まってもらうためにはどうしたらいいのか、業界全体の課題として真剣に議論しなければならぬ局面にあります。

当協会が会員となっている日本電設工業協会では令和4年度、「夢と生きがいのある電設業界」を目指すために「持続可能性に満ちた（サステイナブルな）事業発展のため「チャレンジ」を掲げよう」というスローガンを掲げましたが、このスローガンを具体化するための取組の一つとして「未来を担う人材に魅力ある働きの場を提供しよう」という提言がなされています。鳥取県電業協会もこれに賛同し、若者たちに魅力ある働きの場を提供できるよう努めて

まいります。

働きがいと生きがいのある魅力ある職場を目指すためには、生産性の向上はもちろん、休日確保できる職場環境づくりが重要です。これらを達成するためには、国や鳥取県でも取組が進められている工事情報共有システムの導入等ICTを活用した現場業務の効率化や、週休2日工事の実施に向けた適正な工期設定による労働時間の短縮など、これまでの働き方を変えていく必要があると考えます。

1年後には「罰則付き時間外労働の上限規制」が建設業にも適用され、我々がこれまで常識としていた働き方が大きく変わっていくものと思われれます。このような時代の流れに遅れを取らないためには、「官と民」「建築と設備」といった、同じ建設業界であっても分野の違う他団体との連携や相互理解が重要になっています。業務のデジタル化にしても週休2日制にしても、それぞれの立場や状況を理解したうえで全員が足並みを揃えなければ実現できるものではありません。

当協会では「県との意見交換会」

を積極的に行うことで相互理解と課題の解決に努めています。

また、若者の就業促進にはこういった働き方改革への取組や成果の周知も重要と考えます。当協会では、高校生向けのインターンシップ事業、工業高等学校への社会人講師の派遣等の事業を継続的に行うことで次代を担う人材の育成・確保に努めており、職場体験をした高校生が受入企業に就職するなど、一定の成果をあげています。

当協会の他の事業としては、冬季のイルミネーション設置や鳥取砂丘ロード清掃活動などの「地域社会に対する奉仕活動」を行っています。また、電気設備に関する資機材、工具、計測機器等の新商品の紹介等、電設業界のあらゆる情報を発信する電気設備総合展示会の視察研修を実施するなどして、業界発展に努めています。

今後とも当電業協会発展のため、会員の皆様のさらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご繁栄とご健康を心よりお祈り申し上げます。

総会の開催

第十三回 定時会員総会

鳥取県電業協会の第十三回定時会員総会が令和四年五月二十六日(木)ホテルセントパレス倉吉で開催された。正会員総数六十三会員の内全六十三会員(委任状及び議決権行使も含む)が出席。

挨拶に立った岡本安量会長は「新型コロナウイルス感染症が国内に入ってから2年以上になり、我々のような団体の事業も悪影響を受けているのが現状で、総会後の懇親会も中止とさせて頂いていただきました。半導体の不足等資材の物流の悪化により、我々に限らず色々な職種の方や事業所が影響を受けています。そのような状況のなか、県の担当者とも資材の入荷状況や価格上昇についての現状やその対応について情報交換を行っております。今年度の発注工事については資材の入荷状況に配慮した工期設定になってくると思いますが、ご理解いただきたいと思います。今後、行政各機関とのやり取りや皆様からの情報



取得、仕事がしやすいような環境を作っていききたいと思っております。よろしくお願い致します。」と挨拶した。

この後、岡本会長を議長に選出して議事に入り、令和三年度事業報告、収支決算及び役員選任の全議案を原案通り可決し、令和四年度事業計画及び収支予算の報告があった。

主な事業計画は、新人教育・電気設備及び現場管理業務のポイントについての技術研修会、ボランティア活動の推進、安全パトロールの実施、実業高校への実習指導、行政機関との意見交換会など。

新役員は次のとおり(敬称略)

- 会長 岡本 安量 (株)エヌエスエー
- 副会長 山本 淳 (永興電業株)
- 理事 寺地 建 (新陽電気株)
- 濱田 修 (株)ホクシン
- 木原 謙一 (キハラ電気工事有)
- 山下 誉議 (株)吉備総合電設
- 田淵 明彦 (株)電工鳥取統括社
- 谷川 寛 (山口電業株)
- 岸田 智則 (岸田電気設備有)
- 奥山 一範 (中央電気工事有)
- 金山 明史 (栄和電気工事有)
- 松田 武志 (松田電工有)
- 妹尾 健一 (ワンプライム株)
- 高岡 良 (株)とりでん
- 宇佐見 明 (エレックス株)

一般社団法人日本電設工業協会 会員大会



事の熊谷氏、浦安市長の内田氏から祝辞があった。その後、「現場 働き方改革」のために「テーマに人材委員会働き方改革専門委員会委員(日本電設工業(株)執行役員)の小西氏から、また「BCP(事業継続計画)作成の留意点と同社の策定事例について」をテーマに東京電業協会総務部会委員(株)サンテック執行役員)の船戸氏からそれぞれ基調報告が行われた。最後に大会決議について運営委員長土屋氏から提案説明が行われ、満場一致で採択され会員大会を終了した。

大会終了後、田崎史郎氏(ジャーナリスト)から「日本政治の舞台裏」と題して記念講演があった。

大会決議

夢と生きがいのある電設業界を目指すとし、本年度の会員大会決議スローガン「持続可能性に満ちた(サステイナブルな)事業発展のため『チャレンジ』を続けよう!」との提案発言がなされた。

「スローガンを具体化する」の取り組み

- 一 一年半後(令和6年4月)に迫った時間外労働の規制を見据え、働き方改革の加速を
- 二 未来を担う人材に魅力ある働きの場を提供しよう
- 三 「現場一つ一つから」の働き方の見直しを

一般社団法人日本電設工業協会が主催する令和四年度会員大会を関東支部が担当し、令和四年十月十三日(木)に千葉県浦安市のグラウンドニッコー東京ベイ舞浜において3年ぶりに開催され、人数制限のもと全国から約四〇〇名の参加があった。まず、一般社団法人日本電設工業協会山口博会長から、「現下の最重要課題は、一年半後に迫った『建設業界への時間外労働の上限規制適用』であり、その対応では大変厳しい状況にあるが、当業界が持続的に発展していくためには、是非とも乗り越えなければならぬ。本日の基調報告および大会決議などを参考に、会員各社がその対応を進めてい

「スローガンを具体化する」の取り組み

技術研修会の開催

例年実施している技術研修で、前期は、新人技術者の実務の基礎となる設計・積算・施工に関する基本的な知識や必要不可欠な法令等について習得を行った。後期は工程管理・原価管理・安全管理等の各種現場管理業務の要点について習得を行った。

両研修会共多くの会員の参加があり有意義な研修となった。

前期研修会

新人教育・電気設備

日時 令和4年8月18日(木)

場所 鳥取県立倉吉未来中心

セミナールーム3

講師 株式会社 中電工

技術本部 技術センター

技術開発担当 網本和也氏

参加者 77名



後期研修会

現場管理業務のポイント

日時 令和4年10月26日(水)

場所 鳥取県立倉吉未来中心

セミナールーム3

講師 株式会社 中電工

技術本部 電気技術部

専任課長 清家 竜治氏

参加者 72名



安全パトロールの実施

東部支部

日時 令和4年7月19日(火)

場所 鳥取市立浜坂小学校校舎増築

(電気) 工事 現場

施工会社 山口電業(株)

中部支部

日時 令和4年10月7日(金)

場所 県道鳥取鹿野倉吉線(三朝トンネル) トンネル照明施設

設修繕工事(補助) 現場

施工会社 北村電気工業(株)

西部支部

日時 令和5年3月23日(木)

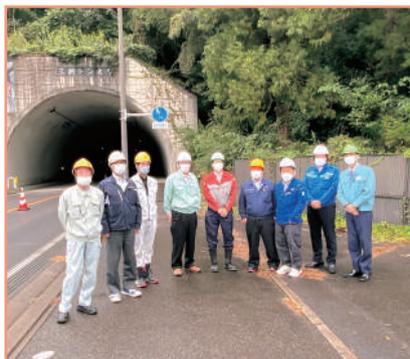
場所 福米西小学校屋内運動場ほか

改築電気設備工事

施工会社 岡田電工(株)



市立浜坂小学校校舎増築



三朝トンネル照明施設修繕



福米西小学校屋内運動場改築

鳥取県専門工事業団体連絡協議会の事業

加 点 予 定 研 修 会 の 開 催

鳥取県建設工事入札参加資格者の格付における主観点数の加点の対象となる令和4年の加点予定研修が左記のとおり実施された。

一 人権・同和問題分野

研修概要

職場で起こりうる「セクハラ」や「マタハラ」、「パワハラ」、「モラハラ」等の代表的なハラスメントについて、その定義や特徴を、具体的な行為例をもとに説明された。その上で、加害者になりやすい人の特徴や被害者への悪影響、そして問題解決に向けて職場のハラスメントをなくすための「ハラスメント規制法」についてポイントを押さえた解説をされた。おわりにハラスメント問題を考える上での基本スタンスとして、被害を受けた側に原因・責任を求めない、その前提に立って「学び」を共有し広める、という言葉で締めくくられた。



日時 令和4年7月14日(木)
場所 鳥取県立倉吉未来中心 セミナールーム3
講師 ハラスメントと人権
公益社団法人鳥取県人権文化センター
専任研究員 中尾 和則 氏
参加者 111名(内電業協会48名)

二 技術分野①

研修概要

地球温暖化や少子高齢化社会の進展など、住まいを取り巻く環境問題を顧みながら、光・熱・空気・風・緑をキーワードに環境にやさしい住まいづくりについて、昔の住まいの良さも引用しながら図や表等を用いて解説された。



一人一人が地球環境にやさしい住まいづくりを考えなければならぬ。省エネ性能の向上を図ることは時代の要求で、日本人として、季節感を感じ、極力化石燃料に頼らない生活を考える事も大切である。と締めくくられた。

日時 令和4年9月9日(金)
場所 鳥取県立倉吉体育文化会館 大研修室
テーマ 「環境にやさしい住まいづくり」
(光・熱・空気・風・緑)
講師 鳥取短期大学 生活学科
住居デザイン専攻
教授・学科長 宮脇 儀裕 氏
参加者 158名(内電業協会76名)

三 経営分野

研修概要

令和5年10月1日から導入されるインボイス制度について、消費税が導入された理由や法改正の変遷といった消費税の歴史、また具体的な消費税のしくみ等の説明を通して消費税への理解を深めた上で、インボイス制度の概要、課題等を図や表を用いて解説された。

日時 令和4年11月15日(火)
場所 鳥取県立倉吉体育文化会館 大研修室
講師 建設業災害防止協会鳥取県支部
講師 長尾 悦久 氏
参加者 152名(内電業協会67名)

四 技術分野②

研修概要

国内の人口が年々減少しているが、高齢者の人口に占める割合は増え、高齢者の就業率も過去最高となっている。国は人口減による人手不足対策として高齢者の就労を後押ししているが、高齢者の労働災害も増えている。「リスク危機管理」は自分自身で判断していくしかなく、人に意見を聞いたり、情報収集することが必要で、最後は自分自身の「感」が大事という話があった。



日時 令和4年9月28日(水)
場所 鳥取県立倉吉未来中心
講師 セミナー
ルーム3
インボイス制度について
中国税理士会鳥取支部
支部長 岸本 信一 氏
参加者 116名(内電業協会48名)



県との意見交換会

県の発注工事に対し専門工事業団体から要望意見書等を提出し、意見交換会が開催された。

日時 令和4年11月9日(水)
場所 県庁 議会議棟 3階 第15会議室
出席者 県庁 整備部 県土総務課、
総務部 管轄課 4名
協議会 電業協会、管工事
業協会、造園建設
業協会 11名

意見交換会項目

専門工事業団体からの議題

- ・ 一括工事(事業)発注の課題について
- ・ 資材高騰への対応について
- ・ 公告時に提供される内訳書のデータ形式について
- ・ (2)技術者育成と新規就労への支援
- ・ 若年労働者の入職支援について
- ・ 技術者・技能者育成支援について
- ・ (3)働き方改革
- ・ 週休二日制の導入について

その他の議題
・ CCUSについて(県管轄課)
・ ボランティアで実施している街路樹のイルミネーションについて、街路樹切り下げの要望(電業協会)



人材育成 成事業

1 社会人講師派遣

◇県立倉吉総合産業高等学校

日時 令和4年6月27日(月)
場所 倉吉総合産業高等学校
電気科 電気工事実習室、計測実習室
生徒 電気科 2年生 37名
講義 第2種電気工事士試験の技能指導
講師 中部支部会員9名



◇県立倉吉総合産業高等学校

日時 令和4年10月31日(月)
場所 倉吉総合産業高等学校
電気科 製図室
生徒 電気科 2年生 27名
講義 住宅電気設備の設計概論 シンボルプロット、配線図作成、分岐回路の考え方等の実習指導
講師 中部支部会員 9名



《社会人講師派遣に対する生徒の感想文の抜粋》

◇県立倉吉総合産業高等学校
今回は、お忙しい中、製図を教えて頂きありがとうございました。今回、初めて自分で配線図を描いてみて、思っていた以上に難しく時間もたくさんかかりました。描く量が多くとても疲れましたが、このような作業を社会人の人たちはずっとされていると想像すると、すごいと思いました。今日の製図では、講師の方々にたくさんのお話を教えていただき、とても勉強になりました。例えば、二階の配線図を自分で考えてコンセントを書いたりするときに、「自分で家具をここに置いたらどこにコンセントがいるなどを想像してやると描きやすい」とアドバイスをいただきました。実際に想像しながら考えてみると、すらすらと描くことができました。このように、描く時のポイントなどを色々と教わることができて良かったです。

◇県立境港総合技術高等学校

日時 令和4年11月22日(火)
場所 境港総合技術高等学校 実習室
生徒 電気電子科 2年生 30名
講師 西部支部会員 5会員 7名

◇県立米子工業高等学校

日時 令和4年12月15日(木)
場所 米子工業高等学校 会議室
生徒 環境エネルギー科 2年生 27名
講師 西部支部会員 7会員 9名



2 生徒の企業現場体験学習

◇県立鳥取工業高等学校

新型コロナウイルス感染症防止のため中止

◇県立倉吉総合産業高等学校

日時 令和4年7月5日(火)
から7日(木)の3日間
生徒 電気科 2年生 18名
受入 中部支部会員 9会員



《現場体験学習に対する生徒の感想の抜粋》

○県立倉吉総合産業高等学校

・この度のインターンシップ期間中は、大変お世話になりました。

おかげさまで大変充実した体験学習となりました。

この三日間で、ダムや工事現場に連れて行ってもらい、作業の体験をさせてもらえて楽しいインターンシップになりました。その中で、配線に名札を付ける作業は大変でしたが、重要な事なのでさせてもらってよかったです。高校卒業後は貴社に入社したいと思いましたが、これから勉強して資格を取り貴社に入社できるように頑張りたいです。

今回の貴社での貴重な体験を今後の高校生活に活かしていく所存ですので、今後ともよろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。

◇県立境港総合技術高等学校

日時 令和4年7月6日(水)
から8日(金)の3日間
生徒 電気電子科 2年生 12名
受入 西部支部会員 6会員

◇県立米子工業高等学校

日時 令和4年10月25日(火)
から27日(木)の3日間
生徒 電気科 2年生 17名、
環境エネルギー科 2年生 6名 計23名
受入 西部支部会員 11会員

《現場体験学習に対する生徒の感想の抜粋》

○県立米子工業高等学校

・このたびは三日間にわたり、就業体験の機会を与えていただきありがとうございました。

今回のインターンシップで心に残ったことは、建設中の学校での見学で各教室や廊下等の配線手順や作業しているのを見たり、実際に現場で使われている配線図を見ることができた事です。今まで授業や資格試験で見てきたものと違いとても複雑な配線図で、それを理解しミスなく作業するのはすごい集中力と技術力が必要なのだとわかりました。それだけでなく、多くの人との協力が大事であると感じました。

今回貴社での体験で仕事をしていくうえで大切な事を学びました。それはコミュニケーションの重要性です。現場だけでなく、営業や社会貢献においてもコミュニケーションはとても大切で、生活していくためにも仕事をしていくためにも必要であると学ぶことができました。本当にありがとうございました。

3 電気を通して福祉を

考える会

◇県立倉吉総合産業高等学校

日時 令和4年12月13日(火)
場所 倉吉市北谷地区(区内6戸)
生徒 電気科 3年生 27名
内容 器具の点検、球替え、清掃
立会指導 中部支部会員9名、教員6名、地区内民生委員6名



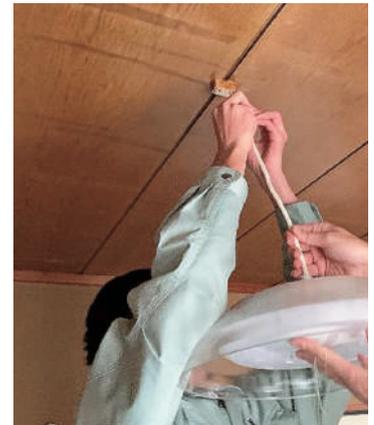


電業協会の方のアドバイスをい
ただきながら、安全第一に作業を
進めることができました。一人暮
らしの方のお宅を訪問するにあ
たり、頼まれたことをただする
だけではなく、積極的にコミュニ
ケーションを取ることを心掛けま
した。おじいさんは元倉吉工業高
校出身で私たちの大先輩というこ
とで、昔の色々な話が聞けてすご
く面白かったです。最後には、「あ
りがとう、助かったよ。」と声を
かけていただいて、すごくやって
良かったと感じました。

《福祉を考える会 生徒の感想の
抜粋》

○県立倉吉総合産業高等学校

・今回、この活動をする事で、
今まで電気科で学んだことが少し
でも役に立ったことが嬉しかった
です。電球の交換や掃除、グロー
ブの交換などを行いました。



4 鳥工版デュアルシステム
◇県立鳥取工業高等学校
日時 令和4年5月上旬から7
月中旬 計8回
生徒 電気科 3年生 4名
受入 東部支部会員 2会員



県との意見交換会

1 県と電業協会の工事担当者の意見交換会

県の営繕工事に対して要望意見等を提出し、県と電業協会の工事担当者同士の意見交換会（第3回）が開催されました。

日 時 令和4年10月18日（火）
13時30分～

場 所 鳥取県庁 議会棟3階
第15会議室

出席者 県 営繕課 8名
工事検査課 1名
本庁・出先機関
営繕担当 7名
（うち2名はWEB
参加）
電業協会 6名

意見交換会項目

協会からの議題

- ・工事写真について
- ・出来形管理について
- ・休日作業届、履行報告書の簡素化について
- ・材料搬入証明について



県からの議題

- ・材料の納期状況（納期がかかる資材）について
- ・施工の平準化・統一性・均一性について
- ・EM-UTPケーブルの試験方法について
- ・施工計画書等工事書類の社内での情報共有について
- ・その他

2 県営繕課との意見交換会

県の営繕工事（電気設備）に対して要望意見等を提出し、意見交換会が開催されました。

日 時 令和4年11月9日（水）
13時30分～

場 所 鳥取県庁 議会棟3階
第15会議室

出席者 県 営繕課 8名
県警察本部 2名
電業協会 7名

意見交換会項目

協会からの議題

- ・県警察本部発注工事の入札添付書類について
- ・工事設計書に時間外作業及び調査費等の反映のお願い
- ・週休二日制工事の適正な工期設定のお願い
- ・入札時積算数量表および入札時積算数量表活用方式について
- ・県外業者の取り扱いについて

県営繕課からの議題、情報提供

- ・現場代理人、技術者の配置について
- ・建設業法施行令の一部を改正する政令案について
- ・CCUSの利用促進に向けた今後の取り組みについて
- ・営繕工事設計標準単価の改定について
- ・優良建設工事等の表彰規定の改正について



ボランティア活動の実績

イルミネーションの設置

東部支部

設置場所 鳥取市瓦町 ロータリー中央植栽帯部分
 設置期間 令和4年11月28日から
 令和5年1月16日まで
 点灯期間 令和4年11月28日から
 令和5年1月3日まで
 点灯時間 期間中毎日 16時から22時まで



鳥取市瓦町 ロータリー

西部支部

設置場所 米子市文化ホール前広場
 米子市公会堂前広場
 米子コンベンションセンター
 設置期間 令和4年11月19日から
 令和5年4月15日まで
 点灯期間 令和4年12月2日から
 令和5年1月31日まで
 (米子市文化ホール)
 令和4年12月2日から
 令和5年1月31日まで
 (米子市公会堂)
 令和4年12月2日から
 令和5年1月29日まで
 (米子コンベンションセンター)
 点灯時間 期間中毎日 17時から22時まで



米子市文化ホール

ライトアップ照明の設置

中部支部

設置場所 成徳小学校西面側タイル外壁
 設置期間 令和4年10月18日から設置
 点灯期間 年間
 点灯時間 期間中毎日 17時30分から22時まで



成徳小学校西面 打吹天女の壁画のライトアップ

鳥取砂丘ロード清掃活動

鳥取砂丘こどもの国前の市道のゴミ拾い、除草、道路側溝の清掃を行った。

日 時 令和4年6月8日(水)

令和4年10月5日(水)

対 象 鳥取砂丘こどもの国前の市道



表彰物件紹介

鳥取市長 表彰

【工事名】

鳥取市立南中学校管理・教室棟増築・管理棟改修(電気)工事

【工事場所】

鳥取市興南町地内

【施工会社】

シグマ電気株式会社



鳥取市水道事業管理者 表彰

【工事名】

地域水道整備事業の内国府町上地域浄水場電気設備工事

【工事場所】

鳥取市国府町上地域内

【施工会社】

株式会社ミナミコーポレーション



米子市長 表彰

【工事名】

淀江・宇田川こども園(仮称)新築電気設備工事

【工事場所】

米子市淀江町淀江2番地207ほか

【施工会社】

美保テクノス株式会社



電設工業展視察研修



- 内容** 日本電設工業協会主催の第70回電設工業展が6月1日から3日の三日間に渡り東京ビックサイトで開催されました。(3年ぶりの開催)
 当協会の会員による視察研修を1日、2日の二日間の日程で行い、14名の参加がありました。
- 日程** 6月1日(水) 電設工業展の視察
 6月2日(木) 鉄道博物館、東芝科学未来館の見学

順位	氏名	OUT	IN	グロス	HCP	ネット
1	細田 武明		51	51	15.6	35.4
2	岡本 安量	44		44	7.2	36.8
3	片山 良孝	48		48	10.8	37.2
4	清水 早人		51	51	13.2	37.8
5	鳥橋 祐二		51	51	13.2	37.8
6	角 正夫		56	56	18.0	38.0
7	山下 誉議		56	56	18.0	38.0
8	高塚 康治	53		53	14.4	38.6
9	河津 進		50	50	10.8	39.2
10	河内 雄次	55		55	15.6	39.4
11	竹歳 公彦	53		53	13.2	39.8
12	新宮 秀行	58		58	18.0	40.0
13	後藤 真也		50	50	9.6	40.4
14	斉木 健之		59	59	18.0	41.0
15	中村 吉男	58		58	16.8	41.2
16	宮野 優		60	60	18.0	42.0
17	宮脇 大樹		57	57	14.4	42.6
18	神谷 丈清		61	61	18.0	43.0
19	金山 福雄	61		61	18.0	43.0
20	山本 淳		62	62	18.0	44.0
21	鳥橋 祐二	63		63	18.0	45.0
22	奥山 一範		64	64	18.0	46.0
23	佐々木泰造	65		65	18.0	47.0
24	関目 宏貴		66	66	18.0	48.0
25	松澤 玲		67	67	18.0	49.0
26	小笹 誠司	67		67	18.0	49.0
27	朝倉 真一	68		68	18.0	50.0
28	金山 福雄	71		71	18.0	53.0
29	三好 宏和	78		78	18.0	60.0
30	田中 博行	82		82	18.0	64.0
31	濱田 修		83	83	18.0	65.0

親睦ゴルフ大会開催



第32回親睦ゴルフ大会が令和4年9月27日(火) 大山ゴルフクラブにおいて、正会員、賛助会員31名の参加で開催され、雨の降る中、熱戦が繰り広げられました。
 今年は細田武明氏(株中電工米子営業所)が優勝されました。
 善戦奮闘の結果は、左表のとおりです。

各支部活動記録

1 東部支部

(1) 月例協議会の開催

月例会 12回開催

(2) 安全パトロールの実施

日時 令和4年7月19日(火)

現場 鳥取市立浜坂小学校校舎

増築(電気)工事 現場

施工会社 山口電業(株)

参加会員 9会員

(3) 行政官庁への会員名簿の配布及び分離発注の要請

会員名簿の配布及び分離発注の要請

日時 令和5年1月20日(金)

配布先 鳥取市、八頭町、若桜町、

智頭町、岩美町

要請者 電業協会 2名



(4) 地元実業高校生徒への実習指導並びにインターシップの受け入れ

ア 鳥工版デュアルシステム

日時 5月上旬から7月中旬

計8回

生徒 電気科 3年生 4名

受入 2会員

イ 鳥取工業高等学校生徒の企業

現場体験学習(インターシップ)

新型コロナウイルス感染症防

止のため中止

(5) ボランティア活動の推進

ア イルミネーションの設置

日時 令和4年11月28日から

令和5年1月16日まで

点灯期間 令和4年11月28日か

ら令和5年1月3日

まで

点灯時間 期間中毎日16時から

22時まで

場所 瓦町 ロータリー中央

植樹帯部分

イ アダプト制度活動

(砂丘ロード清掃)

(ア)日時 令和4年6月8日(水)

場所 鳥取砂丘こどもの国

前の市道

内容 市道沿線のゴミ拾い、

除草、側溝の清掃

参加者 34会員(43名)

(イ)日時 令和4年10月5日(水)

場所 鳥取砂丘こどもの国

前の市道

内容 市道沿線のゴミ拾い、

除草、側溝の清掃

参加者 33会員(40名)



(6) 企業内人権問題合同研修会の開催

日時 令和4年12月28日までに

実施

場所 各事業所にて講義資料、講

義DVDによる自主開催

テーマ 高齢期の不安と準備と:
参加者 32会員

(7) 行政機関等との意見交換会等の開催

日時 令和4年7月27日(水)

場所 鳥取市庁舎 会議室

出席者 鳥取市検査契約課 3名

会員3名(会長、東部支

部長、副支部長)

(8) 県発注工事に関する工事担当者の意見交換会

日時 令和4年8月25日(木)

参加者 7名(工事担当者5名、

東部支部長、副支部長)

2 中部支部

(1) 月例協議会の開催

月例会 12回開催

(2) 安全パトロールの実施

日時 令和4年10月7日(金)

現場 県道鳥取鹿野倉倉線(三朝ト

ンネル) トンネル照明施設修

繕工事(補助)

施工会社 北村電気工業(株)

参加会員 9会員



**(3) 行政官庁への会員名簿の配布
及び分離発注の要請**

- ア 会員名簿の配布及び分離発注の要請
日 時 令和4年6月8日(水)
配布先 倉吉市議会議長
- イ 会員名簿の配布及び分離発注の要請
日 時 令和4年7月4日(月)
配布先 倉吉市長
- ウ 会員名簿の配布及び分離発注の要請
日 時 令和4年7月6日(水)
配布先 三朝町長並びに町議会議長
- エ 会員名簿の配布及び分離発注の要請
日 時 令和4年7月8日(金)
配布先 北栄町、琴浦町各町長
並びに町議会議長
- オ 会員名簿の配布及び分離発注の要請
日 時 令和4年7月11日(月)
配布先 湯梨浜町長並びに町議会

**(4) 地元実業高校生徒への実習指導
並びにインターンシップの受け入れ**

- ア 倉吉総合産業高等学校への社
会人講師派遣
日 時 令和4年6月27日(月)
場 所 倉吉総合産業高等学校
電気科 電気工事実習
室、計測実習室
- 生徒 電気科 2年生 37名
講 義 第2種電気工事士試験
の技能指導
- 講 師 会員9名
- イ 倉吉総合産業高等学校生徒の企
業現場体験学習(インターンシップ)
日 時 令和4年7月5日(火)
から7日(木)の3日間
生徒 電気科 2年生 18名
受 入 9会員
- ウ 倉吉総合産業高等学校への社
会人講師派遣
日 時 令和4年10月31日(月)
場 所 倉吉総合産業高等学校
電気科 製図室
- 生徒 電気科 2年生 27名
講 義 住宅電気設備の設計概論
シンボルプロット、配
線図作成、分岐回路の
考え方等の実習指導

(5) ボランティア活動の推進

- 講 師 会員9名
- エ 電気を通して福祉を考える会
(倉吉総合産業高等学校)
日 時 令和4年12月13日(火)
場 所 倉吉市北谷地区(区内
6戸)
- 生徒 電気科 3年生 27名
内 容 器具の点検、球替え、清掃
立会指導 会員9名、電気科担
当教員6名、地区内
民生委員6名

(6) 行政機関等との意見交換会の開催

新型コロナウイルス感染拡大の
ため中止

3 西部支部

(1) 月例協議会の開催

月例会 10回開催(県内の新型コ
ロナウイルス感染者急増
で7月、9月は中止)

(2) 安全パトロールの実施

日 時 令和5年3月23日(木)
現 場 福米西小学校屋内運動場は
か改築電気設備工事 現場

施工会社 岡田電工(株)
参加会員 8会員

**(3) 行政官庁への会員名簿の配布
及び分離発注の要請**

会員名簿の配布及び分離発注の要請
日 時 令和4年12月13日(火)
配布先 西部総合事務所及び日
野振興センター、企業
局西部事務所、西部広
域行政管理組合、米子
市、南部町、日野町、



**(4) 地元実業高校生徒への実習指導
並びにインターンシップの受け入れ**

ア 境港総合技術高等学校生徒への企業現場体験学習（インターンシップ）
日時 令和4年7月6日（水）から8日（金）の3日間
生徒 電気電子科 2年生 12名
受入 6会員
イ 米子工業高等学校生徒への企業現場体験学習（インターンシップ）

江府町、伯耆町、大山町、日吉津村、米子市水道局、境港市、境港管理組合、米子市教育委員会
配布者 西部支部役員 5名

(5) ボランティア活動の推進

イルミネーションの設置

日時 令和4年11月19日から令和5年4月15日まで
点灯期間 12月2日から

ウ 境港総合技術高等学校生徒への社会人講師派遣
日時 令和4年11月22日（火）
場所 境港総合技術高等学校 実習室
生徒 電気電子科 2年生 30名
講師 5会員 7名
エ 米子工業高等学校生徒への社会人講師派遣
日時 令和4年12月15日（木）
場所 米子工業高等学校 会議室
生徒 環境エネルギー科 2年生 27名
講師 7会員 9名

(6) 行政機関等との意見交換会の開催

米子市との意見交換会（管工事業協会との合同）
日時 令和4年10月28日（金）
場所 米子市役所
出席者 米子市都市整備部営繕課長、同課設備担当課長補佐、同課契約担当課長補佐、スポーツ振興課長
各団体役員（うち電業協会会員5名）

点灯時間 期間中毎日17時から22時まで
場所 米子市文化ホール前広場
米子市公会堂前広場
米子コンベンションセンター

1月31日まで
（米子市文化ホール）
12月2日から
1月29日まで
（米子コンベンションセンター）

(7) 県発注工事の書類簡素化に関する意見交換会

日時 令和4年9月3日（土）
参加者 4名（技術者3名、西部支部部長）

(8) 米子工業高等学校 学校運営協議会への参加

日時 令和4年11月21日（月）
令和5年1月31日（火）
参加者 西部支部部長



施工物件紹介

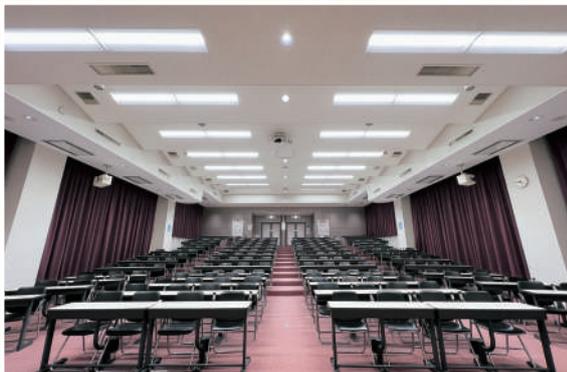


- 工事名** 国道178号(岩美道路)東浜トンネル照明設置工事(補助)
- 規模** トンネル照明(入口照明92台、基本照明67台)、非常駐車帯照明8台、坑外灯2基、吊下式標識3面、配管、配線一式
- 施工会社** 株式会社 吉備総合電設



- 工事名** 青谷かみじち史跡公園展示ガイダンス施設ほか新築工事(電気設備工事)
- 規模** 重要文化財棟 RC3階建 1,367.37㎡
ガイダンス棟 木造 1階建 675㎡
- 施工会社** 山口電業株式会社

東部支部



- 工事名** 建設技術センター照明設備LED化改修工事
- 規模** 照明器具をLED照明に更新(700台)
誘導灯をLED誘導灯に更新(25台)
- 施工会社** 有限会社 山崎商会



- 工事名** 県営住宅河北団地第一期住戸改善工事(56棟)(電気設備)
- 規模** 住戸内・ポンプ室 配線、配管 照明器具撤去一式、電灯、動力、構内交換設備、テレビ共同受信設備、火災報知設備、屋外構内配電線路、接地工事一式
- 施工会社** 新陽電気株式会社

中部支部



- 工事名** 境漁港高度衛生管理型市場整備事業2号上屋新築工事(電気設備)
- 規模** PCaPC造 2階建て 12,067.4㎡
- 施工会社** 岡田電工・美保テクノス特定建設工事共同企業体



- 工事名** 境港市民交流センター(仮称)新築工事(電気)
- 規模** S・RC造 延べ床面積 7,140.32㎡
内容:大ホール・図書館・カフェ等の複合施設、電灯動力設備、受変電設備、各種弱電設備
- 施工会社** 岡田電工・中電工・斉木電気特定建設工事共同企業体

西部支部